

編 集 後 記

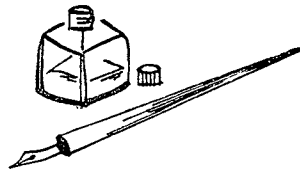
発刊以来、皆様の御批判、御指導を得て、ここに第10号を送る事になりました。

本号には「ホーム・ルールの運営」を大きくとりあげました。これは、一昨年来の研究で昨年一杯かけて、その実際指導をこころみた結果です。とかく、リクリエーション的にながれやすいものを一步なりとも改善しようと努力したものです。実施例は殆んど討論的なものですが、これらについても今後研究を続けたいと思っています。

本誌には、のせませんでした。改訂小中学校指導要領についての批判検討を教官研修会で行いました。それにつきましては、別に発表の機会もある事と思います。

今後とも、御指導の程御願います。

(出 石)



高
校
教
育
研
究
第
十
号

昭和34年3月10日 印刷

昭和34年3月15日 発行

金沢大学教育学部付属高等学校内

編 集 人
兼 発 行 者

村 上 賢 三

金沢市野田町チ180

発 行 所

高 校 教 育 研 究 会

金沢市大手町28

印 刷 所

株 式 会 社 橋 本 隆 文 堂